

第6節 荒海貝塚の貝類 (ヤマトシジミを除く)

荒海貝塚から検出された貝層は、圧倒的多数がヤマトシジミで構成されており、99.9%以上を占める。本節は、遺跡から採取した貝層を篩を用いて水洗し、ヤマトシジミを除いた貝種について分析をおこなった。なお、貝層の分析方法については、第1章第3節を参照し、ヤマトシジミの分析は、第2章第1節でのべている。

ヤマトシジミが海水と淡水の混じる汽水域に生息するのに対して、ヤマトシジミ以外の貝種は、汽水域の他に、淡水域や鹹水域に生息するものも出土している。中には加工品にするために遺跡に持ち込んだ可能性がある貝も出土している。

以下、貝種ごとに説明する。

なお、本項の貝類以外に水洗選別時の2mm・1mm篩及び水洗時浮遊物の中に、多数の微小巻貝と炭化物が存在している。微小巻貝の大半が陸産巻貝であるが、ここでは、キセルガイ類として、詳細な分析はおこなっていない。

アワビ類

I-3区1551層から1点出土している。殻長10~12cmの大きさのアワビ類の殻頂部の破片である。

カノコガイまたはイシマキガイ

II-2区101層から1点出土している。どちらも汽水域に生息する貝である。

ヒロクチカノコガイ

18I-a区45層、I-1区9層、I-2区61層、63層、I-3区1537層、同上1589層から各1点、計6点出土している。汽水域に生息する貝である。

オオタニシ?

II-1区2053層から1点出土している。殻口部が破損しており、全体に摩滅しているため、種同定に疑問が残る。淡水域に生息する巻貝である。現存殻高22.7mm。

カワニナ類

18I-a区11a層、I-1区9層からカワニナ類が各1点、計2点、18I-a区2層、I-1区3018層からカワニナ類と思われる巻貝(カワニナ類?)が各1点、計2点出土している。カワニナ類としたものは、ヒタチチリメンカワニナの可能性が高い[波部・奥谷1983]。ヒタチチリメンカワニナは、カワニナの関東地方に分布する型で、殻表面には縦肋が明瞭でいぼ状になる。このタイプのカワニナは利根川流域の遺跡から出土している。カワニナ類?としたものは、保存状況が悪いため同定に疑問が残るものである。カワニナ類は淡水域に生息する巻貝である。

カワアイガイ

18I-a区、I-1・2・3区、II-1・2・3区から合計58点出土している。ヤマトシジミに次いで多く出土している。この貝はウミナナ科に属する貝で、汽水域に生息し、ヤマトシジミを主体とする貝塚から頻繁に出土する種である。殻高19.3~30.9mmの大きさが出土している。

表 63 荒海貝塚出土貝類種名一覧

腹足類	アワビ類
	カノコガイまたはイシマキガイ
	ヒロクチカノコガイ
	オオタニシ?
	カワニナ類
	カワアイガイ
	イモガイ科
	ヤツシロガイ?
	キセルガイ類
	マイマイ類
掘足類	マルツノガイ
	ヤカドツノガイ
二枚貝類	サルボウガイ
	ベンケイガイ
	イシガイ
	ヤマトシジミ
	ハマグリ
	ムラサキガイ

イモガイ科

I-1区 3070層から1点出土している。現存殻高 27.5mm で、全面に摩滅していることから詳細な種名は判別できなかった。この科の貝類は海産で、房総半島以南の暖流域に生息しており、ヤマトシジミとは生息域が異なる。この貝は意図的に遺跡に持ち込まれた可能性がある。

ヤツシロガイ?

I-1区 9層から長さ 12.3mm のヤツシロガイと思われる破片が出土している。鹹水域の水深 5~20 m に生息する貝で、遺跡からの出土例は少ない。小破片なので同定にも疑問が残る。ヤツシロガイは自然貝層の成田層からも出土する貝である。化石か当時の海岸で採取されたものかの判別はつかないが、いずれにしても遺跡内に持ち込まれた可能性が高い。

マイマイ類

I-1区 3048層、I・II-1区の 18・12層から破片が各1点、I-3区 1532層から1点が出土している。通常「カタツムリ」と呼ばれる陸産巻貝であるが、詳細な分析は行っていない。

マルツノガイ・ヤカドツノガイ

18I-a区 2層・45層からマルツノガイが各1点、I-1区 9層からヤカドツノガイが2点出土している。いずれも破片である。この種の貝(掘足類)は切断し、ビーズ状の加工品に利用されることが多い。本遺跡でも切断痕が見られることから、加工品または加工品を作製した残りの材料の可能性もある。これらの貝は潮間帯下部~水深 1000m の深いところに生息する貝である。海岸などで採取できる可能性もあるが、自然貝層の成田層から採取してきた可能性もある。特に、I-1区 9層のヤカドツノガイの破片は、灰色に変色しており、化石の可能性もある(図 206-10)。

サルボウガイ

I-2区 112層から左殻・右殻対になって出土している。殻長 34.4mm の個体である。潮間帯に生息する。

ベンケイガイ

II-3区北壁貝層⑤、I-3区 1532層から各1点出土している。殻頂部を打ち欠いており、貝輪の破片もしくは未成品の可能性もある。この貝は海産で、ヤマトシジミと生息域が異なるので遺跡に持ち込まれた可能性が高い。

イシガイ科

I-2区 41層②からイシガイの左殻が1点、I-2区 41層②、I-3区 566層から各1点、イシ

表 64 荒海貝塚出土貝類一覧 (ヤマトシジミを除く)

区	層位	篩	貝種類	左右	数量	大きさ (mm)	備考
18I-a	2層	5mm	巻貝		1		頂部
18I-a	2層	5mm	カワニナ?		1		
18I-a	2層	5mm	マルツノガイ		1		
18I-a	2層	-	微小巻貝		2		キセルガイ類
18I-a	2層	5mm	二枚貝	破片	1		
18I-a	第3層	3mm	微小巻貝		1		キセルガイ類
18I-a	第3c層	5mm	カワアイガイ		1	24.3	
18I-a	第3c層	5mm	巻貝		1		頂部
18I-a	11a層	5mm	カワニナ		1		
18I-a	11a層	5mm	微小巻貝		1		キセルガイ類
18I-a	13層	-	ムラサキガイ	右	1		頂部
18I-a	37層	4mm	微小巻貝		1		キセルガイ類
18I-a	45層	-	ヒロクチカノコガイ		1		
18I-a	45層	-	マルツノガイ		1		切断のこりか?
18I-a	貝層上鹿角を含む	5mm	二枚貝	破片	1		光沢あり
I-1	9層	5mm	ヒロクチカノコガイ		1	13.8	
I-1	9層	5mm	カワアイガイ		1	26.8	
I-1	9層	5mm	カワアイガイ		2		
I-1	9層	5mm	カワアイガイ		1	26.5	
I-1	9層	5mm	カワニナ		1	20.5	図 206
I-1	9層	5mm	ヤカドツノガイ		1		長さ 16.8mm, 化石?, 写真
I-1	9層	3mm	ヤカドツノガイ	破片	1		
I-1	9層	5mm	二枚貝	破片	1		
I-1	9層	5mm	二枚貝	破片	3		
I-1	9層	5mm	二枚貝	破片	1		
I-1	9層	3mm	微小巻貝		19		
I-1	9層	1mm	微小巻貝		49		
I-1	9層	-	微小巻貝		1		キセルガイ類
I-1	3007層	5mm	カワアイガイ		1	24.3	
I-1	3011層	-	ムラサキガイ	左	1		
I-1	3011層	-	微小巻貝		2		
I-1	3018層	5mm	カワニナ?		1		
I-1	3020層	-	ムラサキガイ	右	1		頂部
I-1	3023層	-	ムラサキガイ	左	1		頂部
I-1	3030層	-	二枚貝	破片	1		
I-1	3048層	-	マイマイ類	破片	1		

I-1	3070層	5mm	イモガイ科		1	27.5	図206
I-1	褐色土層①	5mm	微小巻貝		1		キセルガイ類
I, II-1	8・12層	5mm	ムラサキガイ	左	1		頂部
I, II-1	8・12層	5mm	マイマイ類	破片	1		
I, II-1	8・12層	5mm	二枚貝	破片	1		
I, II	8・12層	5mm	二枚貝	破片	1		
I-1, II-1	-	-	ムラサキガイ	左	1		頂部
I-1, II-1	-	-	ムラサキガイ	右	1		頂部
I-2	41層②	-	イシガイ	左	1	41.4 ±	
I-2	41層②	-	イシガイ科	右	1		頂部
I-2	41層②	-	ムラサキガイ	左	1	93.1	
I-2	41層②	-	ムラサキガイ	右	1		頂部
I-2	41層②	-	カワアイガイ		1	29.5	
I-2	61層	5mm	カワアイガイ		1	24.8	
I-2	61層	5mm	カワアイガイ		1	26.9	
I-2	61層	5mm	ヒロクチカノコガイ		1	12.4	
I-2	63層	5mm	ヒロクチカノコガイ		1	11.4	
I-2	63層	5mm	微小巻貝		1		キセルガイ類
I-2	65層	5mm	カワアイガイ		1	27.6	
I-2	75層	5mm	カワアイガイ		1	24.3	
I-2	90層	-	カワアイガイ		1	29.9	
I-2	95層6-3	-	二枚貝	破片	1		
I-2	102層	-	微小巻貝		1		キセルガイ類
I-2	102層	-	二枚貝	破片	1		
I-2	112層	5mm	サルボウガイ	左	1	34.4	同一個体
I-2	112層	5mm	サルボウガイ	右	1		同一個体
I-2	褐色土層	-	ムラサキガイ	左	1		頂部
I-3	1層	5mm	二枚貝	破片	1		
I-3	1層	5mm	カワアイガイ		1	23.8	
I-3	9層上面	5mm	ムラサキガイ	右	1		
I-3	10層	5mm	カワアイガイ		1	24.3	
I-3	10層	5mm	二枚貝	破片	1		
I-3	10層	3mm	巻貝		1		軸部のみ
I-3	10層	5mm	カワアイガイ		1	26.2	
I-3	566層	-	イシガイ科	左	1		頂部, マツカサガイか?
I-3	566層	-	カワアイガイ		1	28.9	
I-3	1003a層	5mm	カワアイガイ		1	25.7	
I-3	1008層	-	ムラサキガイ	右	1		頂部
I-3	1008層	-	微小巻貝		1		キセルガイ類

I-3	1008 層	5mm	二枚貝	破片	1		
I-3	1012 層	5mm	二枚貝	破片	1		
I-3	1060 層	5mm	カワアイガイ		1	28.2	
I-3	1510 層	5mm	ムラサキガイ	右	1		頂部
I-3	1520 層	3mm	微小巻貝		1		キセルガイ類
I-3	1522 層	5mm	微小巻貝		1		キセルガイ類
I-3	1530 層	5mm	カワアイガイ		1	30.8	
I-3	1530 層	5mm	微小巻貝		3		キセルガイ類
I-3	1532 層	5mm	ベンケイガイ?	破片	1		貝輪破片または未成品?
I-3	1532 層	5mm	カワアイガイ		2	26.5,32.7	
I-3	1532 層	5mm	微小巻貝		2		キセルガイ類 1, 陸産 1
I-3	1532 層	5mm	マイマイ類		1		
I-3	1535 層	5mm	ムラサキガイ	右	1		
I-3	1537 層	5mm	ヒロクチカノコガイ		1	12.7	
I-3	1540 層	-	カワアイガイ		1	28.3	
I-3	1542 層	5mm	カワアイガイ		2	29.5,25.1	
I-3	1542 層	5mm	微小巻貝		1		キセルガイ類
I-3	1545 層	3mm	微小巻貝		1		キセルガイ類
I-3	1545 層	5mm	カワアイガイ		1	29.5	
I-3	1546 層	-	カワアイガイ		2	25.6,29.5	
I-3	1547 層	5mm	カワアイガイ		1	26.7	
I-3	1548 層	5mm	カワアイガイ		1	22.2	
I-3	1551 層	5mm	カワアイガイ		1	27.8	
I-3	1551 層	5mm	アワビ類		1		頂部のみ, 図 206
I-3	1553 層	5mm	カワアイガイ		1	24.0	
I-3	1561 層	5mm	カワアイガイ		1	24.8	
I-3	1571 層	5mm	カワアイガイ		1	22.8	
I-3	1589 層	5mm	ヒロクチカノコガイ		1	17.6	図 206
I-3	1591 層	5mm	巻貝		1		軸部のみ
I-3	褐色土層	5mm	カワアイガイ		1	27.8	
I-3	褐色土層	5mm	カワアイガイ		1	27.4	
I-3	褐色土層	5mm	カワアイガイ		1	22.4	
I-3	東側壁	5mm	カワアイガイ		1	27.7	
I-3	-	-	二枚貝	破片	2		
II-1	2001 層	4mm	カワアイガイ		6	20.1,21.8,27.0, 21.8,20.1	
II-1	2001 層	4mm	カワアイガイ		1	19.3	
II-1	2001 層	4mm	巻貝		1		軸部のみ
II-1	2004 層②-2	3mm	カワアイガイ		1	24.2	

II-1	2004層②-2	3mm	カワアイガイ		1	21.6	
II-1	2005層	9mm	二枚貝	破片	2		ムラサキガイ？
II-1	2005層	9mm	ムラサキガイ？	破片	1		加工品，貝刃， リタッチあり
II-1	2006層	9mm	カワアイガイ		1	28.5	
II-1	2013層	4mm	カワアイガイ		1	20.1	
II-1	2016層	9mm	カワアイガイ		1	24.1	
II-1	2028層	4mm	ムラサキガイ	右	1		頂部のみ
II-1	2035層	—	カワアイガイ		1	30.9	
II-1	2040層	9mm	ムラサキガイ	右	1		頂部のみ
II-1	2040層	9mm	ムラサキガイ	破片	2		
II-1	2042層	9mm	カワアイガイ		1	27.5	
II-1	2043層	9mm	ムラサキガイ	左	1		
II-1	2043層	9mm	ムラサキガイ	右	1	89.2	
II-1	2051層	9mm	カワアイガイ		1	30.2	
II-1	2053層	9mm	オオタニシ？		1		現存高 22.7, 図 206
II-1	2063層	9mm	ムラサキガイ	左	1		
II-1	2063層	9mm	ムラサキガイ	右	1	125.1	
II-1	2063層	9mm	ハマグリ	破片	2		大型
II-1	2063層	9mm	カワアイガイ		1	26.0 ±	
II-1	2064層	9mm	ムラサキガイ	右	1	108.6	
II-1	2068層	9mm	ムラサキガイ	左	2		
II-1	2068層	9mm	ムラサキガイ	右	2		
II-1	2075層	5mm	ムラサキガイ	左	1		頂部のみ
II-1	2075層	5mm	ムラサキガイ	右	1		頂部のみ
II-2	101層	9mm	カワアイガイ		1	26.1	
II-2	101層	9mm	カノコガイまたはイシマキガイ		1	16.1	
II-2	101層	4mm	ムラサキガイ	左	1		頂部のみ
II-2	101層	4mm	ムラサキガイ	左	1		頂部のみ
II-2	110層	4mm	巻貝		1		軸部のみ
II-2	111層	4mm	巻貝		1		軸部のみ
II-2	119層	4mm	カワアイガイ		1		
II-2	129層	—	ムラサキガイ	右	2		
II-2	129層	—	ムラサキガイ	左	1		
II-2	132層	9mm	カワアイガイ		1	28.3	
II-2	204？層	9mm	ムラサキガイ	破片	1		
II-2	206a層	4mm	ムラサキガイ？	右	1		頂部のみ
II-2	208P？層	9mm	ムラサキガイ	右	1		

II-2	1011 層	4mm	カワアイガイ		1		
II-2	混土貝層③	-	ムラサキガイ	左	2	97.0	
II-3	北壁混土貝層	-	巻貝		1	18.5	表面磨耗
II-3	北壁混土貝層⑤	9mm	カワアイガイ		1	25.2	
II-3	北壁貝層⑤	5mm	ハマグリ	左	1	54 ±	
II-3	北壁貝層⑤	5mm	ハマグリ	右	1	58 ±	
II-3	北壁貝層⑤	5mm	ムラサキガイ	左	3		頂部のみ
II-3	北壁貝層⑤	5mm	ベンケイガイ	破片	1		貝輪破片または未成品?

表 65 荒海貝塚貝類出土量一覧

貝種類	左	右	破片	総計
アワビ類			1	1
カノコガイまたはイシマキガイ			1	1
ヒロクチカノコガイ			6	6
オオタニシ?			1	1
カワニナ類			2	2
カワニナ類?			2	2
カワアイガイ			58	58
イモガイ科			1	1
ヤツシロガイ?			1	1
マイマイ類			1	2
巻貝種不明			8	8
マルツノガイ			2	2
ヤカドツノガイ			1	1
サルボウガイ	1	1		2
ベンケイガイ			1	1
ベンケイガイ?			1	1
イシガイ		1		1
イシガイ科	1	1		2
ハマグリ	1	1	2	4
ムラサキガイ	19	19	3	41
ムラサキガイ?		1	1	2
二枚貝種不明			19	19
総計	22	24	173	250

ガイまたはマツカサガイと思われる光沢のある二枚貝の破片が出土している。これらの貝は淡水に生息する。

ハマグリ

II-1 区 2063 層から破片 2 点, II-3 区北壁貝層⑤から右殻 1 点, 左殻 1 点出土している。潮間帯の砂泥底に生息し, 縄文時代の遺跡から最も多く出土する貝種である。貝の大きさは殻長 54~58mm 前後である。

ムラサキガイ

18I-a 区, I-1・2・3 区, II-1・2・3 区から合計 41 点出土しているが, 大部分が殻頂部破片である。ヤマトシジミ・カワアイガイに次いで多く出土している。この貝種は縄文時代後期~晩期にかけての利根川流域のヤマトシジミを主体とする貝塚から頻繁に出土する貝種である。各層から 1~4 点出土しており, まとまってブロック状に出土した様子は認められない。潮間帯の砂泥底に生息する貝であるが, 現在東京湾では絶滅している。

II-1 区 2005 層から出土している破片は, 1 辺に内外両面からの剝離痕があり, 貝刃として利用されていた可能性がある (図 206-18)。

(小林 園)

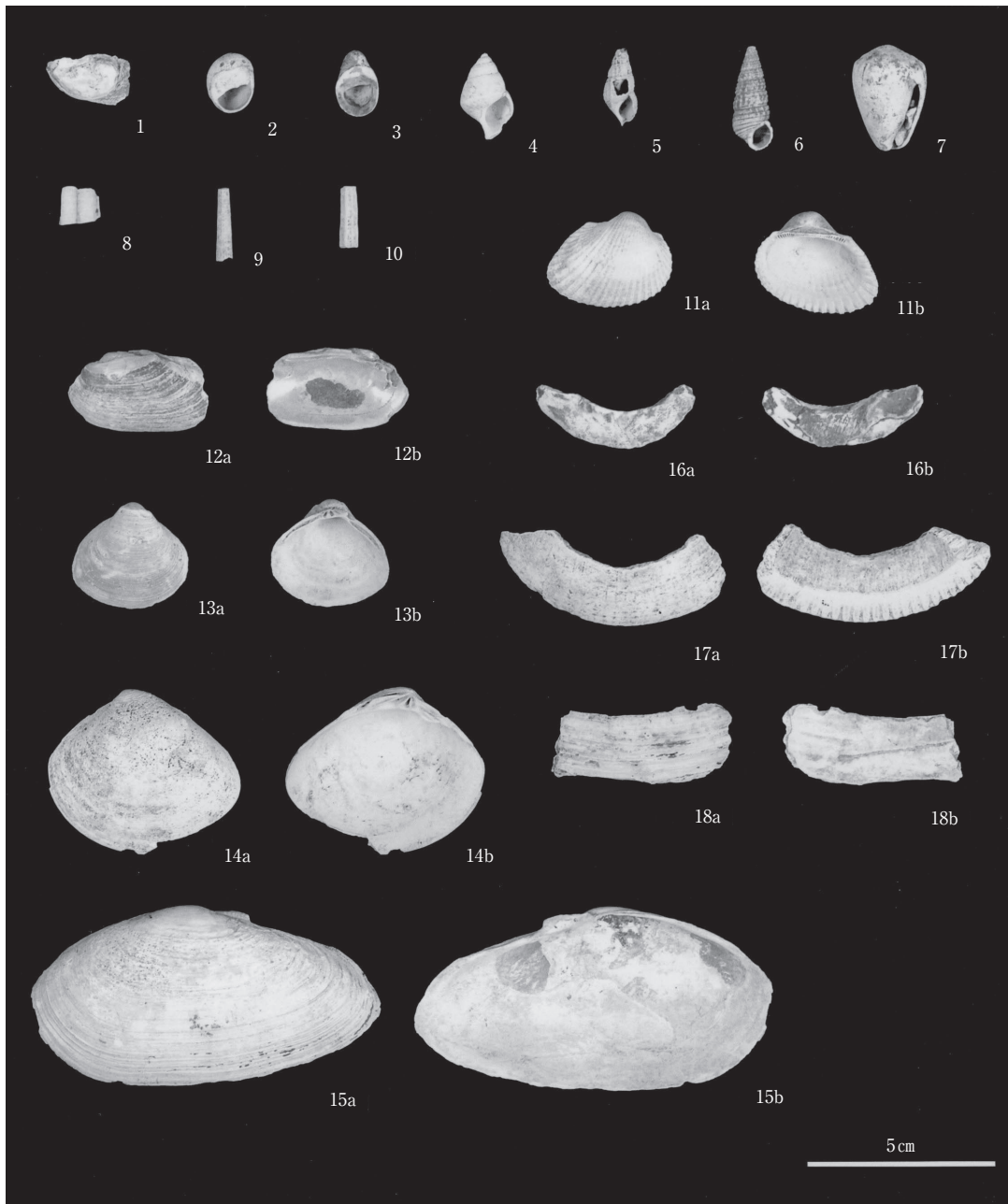


図 206 荒海貝塚出土貝類

1. アワビ類, 2. カノコガイまたはイシマキガイ, 3. ヒロクチカノコガイ, 4. オオタニシ?, 5. カワニナ類,
6. カワアイガイ, 7. イモガイ科, 8. ヤツシロガイ?破片, 9. マルツノガイ, 10. ヤカドツノガイ,
11. サルボウガイ R, 12. イシガイ L, 13. ヤマトシジミ R, 14. ハマグリ L, 15. ムラサキガイ L, 16. ベンケイガイ?
(貝輪未成品), 17. ベンケイガイ (貝輪未成品?), 18. ムラサキガイ (貝刃?)
* L は左殻, R は右殻, a は殻表面, b は内面

文献

- 波部忠重・奥谷 司監修 1990『学研生物図鑑 貝Ⅰ・Ⅱ』学習研究社。
鈴木 勤発行 1986『決定版 生物図鑑 貝類』株式会社世界文化社。